

平成 31 年 2 月 28 日

全国中学校理科教育研究会理事殿
有馬教育奨励賞受賞者殿

全国中学校理科教育研究会
会 長 花 田 英 樹
全国中学校理科教育研究会支援センター
代表理事 高 島 勇 二

平成 30 年度「有馬教育奨励賞」受賞者の報告

日頃より全国中学校理科教育研究会の活動にご理解・ご協力を賜り、また、各地域での理科教育の充実発展にご尽力いただき誠にありがとうございます。

おかげをもちまして、国際学力調査などでは素晴らしい結果を出すことができ、新しい学習指導要領の検討に当たっては理科の取り組んできた探究的な学習活動が大きく取り上げられるなど、様々な場面で素晴らしい成果を上げることができました。このことについて、皆様の日頃の活動に対して心から敬意を表します。各学校では、新学習指導要領への移行を踏まえ、4月からの平成 31 年度の教育計画立案に様々な工夫・改善を凝らされていることと思いますが、理科教育が更に充実・発展することを期待しております。

さて、本会では、理科教育の充実・発展に資する活動のひとつとして全国各地で取り組まれている素晴らしい理科教育の実践・研究を表彰するために、「有馬教育奨励賞」を実施しております。この表彰は、今年度より別紙のように企画し実施いたしました。この賞は、元文部大臣の有馬朗人先生のご了解のもと、全国で優れた研究や授業実践をされている功績を称え全国の先生方にお伝えすることを通して、理科教育全般の充実・発展を目指しているものです。

この平成 30 年度「有馬教育奨励賞」受賞者は次の方々に決定しましたので、ここにご報告します。受賞された皆様、所属されている研究会の皆様、誠におめでとうございます。今後の更なるご活躍をお祈りいたします。

受賞された方への賞状及び副賞(図書券 1 万円)の授与は、本来であれば皆様にお集まりいただき授与式でお渡ししなければならないところですが、年度末ということもあり、事務局から直接受賞者の方にお送りさせていただきますこととお許しください。

なお、この受賞者の方々につきましては、支援センターホームページに掲載させていただくとともに、平成 31 年度の期首役員会及び全中理秋田大会で皆様にご報告させていただきます。校務ご多用の中とは存じますが、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

【事務局】 全国中学校理科教育研究会支援センター 担当：高島勇二
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-8 ランディック第 2 虎ノ門ビル 2 階
tel/fax : 03-6809-2155 e-mail : info@zcrsc.net

全国中学校理科教育研究会主催

平成 30 年度「有馬教育奨励賞」受賞者一覧

丸子 尚志 殿 山形県村山市立楯岡中学校

「生徒が探究的に学ぶ理科授業の工夫」

～主体的・対話的で深い学びを目指して～

青木 洋介 殿 群馬県高崎市立長野郷中学校

「化学変化の理解を深める教材の工夫」

～ICT教材とアナログ教材の比較～

岡本 理沙 殿 埼玉県狭山市立入間野中学校

「筒型ダニエル電池の開発と授業実践」

～科学的に探究する力を育成する効果的な教材を目指して～

一 安 恵 殿 熊本県合志市立合志中学校

「粘り強く課題に取り組む生徒を育成する理科授業の創造」

～「問いの工夫」と「振り返りの場面設定」の手立てを通して～